



学校教育目標：心やさしく 進んで学び たくましく生きる子どもの育成

3月に入りました。「弥生(やよい)」とも言いますが「弥生(いやおい)」が変化したもののようです。「弥(いや)」は、いよいよ、ますますなどの意味。「生(おい)」は、草木が芽吹くという意味だそうです。草木がだんだんと芽吹く月、いよいよ草木が芽吹く月という意味で「弥生」となったようです。

支度 黒田 三郎

何の匂いでしょう

これは

これは

春の匂い

真新しい着地の匂い

真新しいかわの匂い

新しいものの

新しい匂い

匂いのなかに

希望も ゆめも

幸福も うっとり

うかんでいるようです

ごったがえす 人いきれのなかで

だけどちよっぴり 気がかりです

心の支度は

どうでしょう

もうできましたか



3月は別れの季節でもありますが、草木が新しい生命を芽吹かせるように、新しいもの、新しいスタートへの希望や期待感が芽生える季節だとも思います。みんなにとっても、かけがえのない時間。学校では6年生の卒業、そして各学年の修了へ向け、卒業式の練習や各学年での学習のまとめに頑張っています。それと共に、左記に載せた「支度(したく)」という詩のように、次のステップへの夢や希望を思いながら『心の支度・準備』もしておきたいものです。

草木も春に向け準備中



6年生。「卒業制作」がんばって作製中!

6年生は、児童玄関から正面玄関までの道路側の壁に「壁画」を作製中です。今年度、児童会のキャッチフレーズ「ビッグスマイル 神浦ザ13」を掲げ、一人一人の本物の笑顔、そして地域中を笑顔にすることを目的として頑張ってきました。そのビッグスマイルを地域の皆さんに伝え、神浦を訪れる人々に



「笑顔いっぱい町、神浦」をアピールしていこうというねらいだそうです。完成まであと一息。後は神浦小のみんなの似顔絵を描く予定です。神浦小学校前を通られる時は、ぜひ見てみてください。(ただし、素晴らしさのあまり見つめ過ぎると交通事故のもとですのでくれぐれもご注意くださいね。)